

「生活協同組合コープかがわ」の環境活動

環境方針

私たちのコープかがわは、組合員の思いや願いを実現するために、食の安心を中心に環境、平和、福祉、地域コミュニティの活性化などに取り組んできました。その中でも地球温暖化問題など今後さらに環境問題の深刻化が懸念される今、組合員の環境保全を求める思いや願いはますます強くなっています。

美しい環境のもとで自然と共生して心豊かに暮らすこと、次世代へ豊かな環境を引き継いでいくことは組合員みんなの願いです。コープかがわは、「想いを言葉に、言葉をかたちに」の理念のもと、組合員とともに環境保全活動を推進し、自然と人との共生を実現するとともに資源循環型の持続的発展可能な社会づくりを目指します。

取組状況

①地球温暖化防止活動

二酸化炭素排出量削減の取組みは、2005年度より自主削減目標を作成して取り組んでいます。

電力使用量の削減	①クールビス・ウォームビスの実施
	②照明の節電運動推進(間引きと消灯)
	③省エネ照明の採用
	④OA機器の節電運動
	⑤空調機器の定期清掃
	⑥省エネ診断の実施
	⑦グリーンカーテンの設置
燃料使用量の削減	①エコドライブ推進
	②アイドリングストップの実施
	③配達ルートの見直し
	④BDF車の導入



ソフト面では全職員にエネルギー削減の意識付けを引続き行い運用管理をしていきます。ハード面では、店舗・センターなどの冷凍・冷蔵施設の温度管理や不用照明間引き・照明の消灯時間設定などでデマンド抑制を行っていきます。



②食品廃棄物のリサイクル化推進

2005年度からリサイクル率の数値化に取組み「魚のアラ・廃食油・野菜クズ」などの分別リサイクルを実施しています。

食品廃棄物の削減	①データ活用による発注精度向上
	②惣菜は夕方までの徹底した売り切り
	③供給計画のレベルアップ
	④リサイクル可能食品の種類増
食品リサイクル率向上の取組	①魚のアラリサイクル
	②廃食油のリサイクル
	③野菜クズのリサイクルなど
	④廃棄パン類の分別リサイクル
	⑤廃棄食品と容器包装の分別徹底



全組織を上げてのゴミゼロ化運動の取組みにより80.0%以上の食品リサイクル率を継続できるよう取り組んでいきます。又、現在は大半が肥料リサイクルですが飼料化についても検討いたします。

